

《会長の時間》

先日、社会福祉協議会に鈴木プロジェクト委員長と吉田副委員長とでお伺いし「歳末助け合い募金」をしてまいりました。



会員卓話 小 平 和 広 君

思い当たることはありませんか

内容	はい	いいえ
1 部下を60分以上連続で指導したことがある		
2 部下 を立たせたまま指導をすることがよくある		
3 部下を指導する際、机を叩いたことがある		
4 部下を指導する際、物を投げたことがある		
5 部下を指導する時は、ほとんどの場合個室ではなく一般オフィスで行う		
6 指導メールには同じ部署全員や他部署関係者もCCに入れる		
7 「〇さんはパワハラよくなりますからね」「それパワハラですよ」と冗談を言われたことがある		
8 「その指導行き過ぎではないか」「厳しい指導は確かにしたほうが良いのではないか」と同僚や上司から言われたことがある		
9 部下を指導して部下が泣いたことがある		
10 部下を「お前」と呼んだことがある		
11 部下 に対して「ニュースは別としてババ」「アホ」「死ね」「クズ」と言ったことがある		
12 部下に対して「給料遅極」「君は会社にとって不要の存在だ」「役に立たない」等の発言をしたことがある		
13 部下が精神疾患に罹患したことがある		
14 配属3ヵ月以内に部下が退職したことがある		
15 休日（休日中に対応が必要な仕事）のメール・チャットや電話を部下に行うことがある		
16 飲酒は控えれば飲む量を増やせば飲めるようになると思う		
17 部下の私生活について注意をすることがある		
18 仕事は上司から盗んで覚えるものだ		
19 「パワハラ」被害等を主張する被害者の考えについては正確理解できない		
20 部下に意欲や能力が無いと感じることが多い		
21 部下が自分に対して反論や異議を述べたことはほとんどない		
22 正確、「パワハラ」等の言葉が無かった昔の時代の方が良かったと思う		
23 納期が近づいても部下に任せて先に帰宅することがよくある		
24 顧客からのクレームについて部下と一緒に相談したことがない（クレームがない場合は「いいえ」）		
25 部下については義務を果たしてから権利を主張して欲しい（有給休暇、残業代等）		
26 合意が会社付近を直撃しても電車が動いていれば（道路が通行できるのであれば）出勤するのは当然である		
27 顧客のために徹夜が必要ならば徹夜をするのは当然だ		
28 部下を褒めると現状で満足してしまうので褒めることはしない		
29 忘年会等で新入社員が芸を披露するのは当然だ		
30 顧客の理不尽な要求に苦しみ、部下がいてもそれは致し方ないことである		

（3）労働者の就業環境が害され、その要素を全てみだすものと定義され次の6つの行為類型がある。

・身体的な攻撃・精神的な攻撃・人間関係からの切り離し・過大な要求・過小な要求・個の侵害 尚客観的に見て業務上必要な指導は該当しない。

3. パワーハラスメントにならない適切な指導

4. 裁 判 例

プラネットシーアール事件：損害賠償と未払い賃金計約2,000万円支払い。 暁産業事件： 1 社、2 人に総額約7,261万円の支払いを命じた。

5. 最 後 に

感情をコントロールした叱り方。

- ・ 時間と場所を変える。・ カットきたら6っ数える。
- ・ YOUメッセージでなく、I (アイ)メッセージで。

次回の例会 【 2720 th 】 2024.12.26

ク ラ ブ 総 会
＝ 委員会活動中間報告 ＝

Rotary



Rotary International District 2800
2024～2025
TAKAHATA ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT



会長 金子 良弘 幹事 梅津 陽一郎 例会 毎週木曜 12:30～13:30 旅館 エビスヤ 事務局 山形県高島町高島 911-2-2F tel 0238-52-5440 fax 52-5444



前回の例会 【 2718 th 】 2024.12.12

会員卓話 小 平 和 広 君

- ・ 点 鐘 12 時 30 分 金 子 良 弘 会 長
- ・ ローターリーの目的唱和 木 村 健 彦 君
- ・ ローターリーソング 奉 仕 の 理 想
- ・ ソングリーダー 加 藤 由 香 里 君
- ・ S A A 木 村 健 彦 君

会長あいさつ

金子 良弘 会長

みなさん こんにちは。

今日は、小平和広君による会員卓話です。木村SAAが言ってましたが小平君は引き出しが多いということでどんな卓話になるのか楽しみにしています。後ほどよろしく願います。

今日は、スマイル・ボックスのルーツをお話しします。「スマイル・ボックス」の歴史は意外と古く、日本では1936年(昭和11年)から始まったと言われています。大阪RCでは、例会での早退や遅刻、ロータリー・バッジ非着用などに対する「ペナルティ・ボックス」が以前からあったそうですが、1936年7月、当時の社会奉仕委員長だった藤原九十郎が、「ペナルティ・ボックス」の代わりに「ニコニコ・ボックス」を提唱しました。具体的には、会員自ら、自分や家族の慶事や嬉しかったことなどをニコニコしながら披露し、皆で喜びを分かち合うこと。また、失敗したことをユーモアたっぷりに披露し、苦笑の中で親睦の増進に役立てること。そうして集まったお金を、主に奉仕活動資金に使うことなどがルールだったそうです。その2ヵ月後の1936年9月には、東京RCの関幸重が、クラブ会員に「東京ロータリーホーム(関東大震災孤児の収容施設)の子供たちを慰める会」への費用捻出の寄付をお願いし、例会で箱を回しました。その後、こうした試みが「ニコニコ・ボックス」とか「スマイル・ボックス」などの名称で、日本各地に広がっていったと言われてい

ます。 いずれにしても、「スマイル・ボックス」は日本独自の習慣で、日本で始まったかのように思っている人が多いようです。確かに、今でも実施されている国は日本だけのようですが、元々は米国から始まりました。シカゴ・クラブは創立当初、1905年の第3回例会から、欠席者に50セントの罰金を課す「ファインボックス(罰金ボックス)」を設けたそうです。1908年には、クラブからの連絡に返信しなかった会員にも罰金を課しました。また、相手を愛称ではなく、敬称で呼んだ場合も 罰金を課したという話もあります。その後、Paul Harris が、会員のプライドを汚すような罰金だけではなく、会員に祝いごとや記念すべきことがあった場合にも適用することを提唱しました。1924年頃には、例会場の四隅にボックスが置かれるようになり、それが習慣となったそうです。もしかしたら、このやり方が日本に伝わったのかも知れません。しかし、この慣習は、今の米国では過去の遺物のようです。

《幹事報告》

梅津 陽一郎 幹事

- ・ 9月の能登半島豪雨災害支援金のお願い。皆様宜しく願ひ致します。

スマイルBOX

誕生祝い

若林 智次 君

- ・ 同窓会を開催し和田出身の方より心温まるお話をいただき感激いたしました。

鈴木 征治 君

- ・ 私、本日欠席の返事をしていたのを忘れて来てしまい。丁度島崎さんがドタキャンでそのお食事を頂戴いたしました。

庄司 薫 君

- ・ 小平所長さんには本日の卓話を快くお引き受け頂きありがとうございました。

加藤由香里 君

- ・ 次男が新たに籍を作りました。来年の7月に戻ってきますのでその節には宜しく願ひいたします。

小平 和広 君

- ・ 長男が天童市に新居を構えました。

土屋 衛 君

《出席報告》

会員数 46名 出席者数 22名 出席率 47.83 %
前回修正46名 出席者数 28名 出席率 60.87 %

《メイクアップ》

大浦英祐 君・平 清美 君・吉田弘二 君・皆川賢治 君
福島 悟 君・高橋宏之 君・若林智次 君